

4 あいち国際戦略プラン関連事業の主な取組実績

分野別の戦略である国際人材、産業グローバル、魅力 AICHI の各戦略及び分野を横断する戦略であるアジアパートナーシップ戦略を推進するため、平成 25 年度から 27 年度に庁内関係部局において、別表「あいち国際戦略プラン関連事業一覧」(p. 10～25) の施策を実施してきた。

<主な施策の概要>

【国際人材戦略】

- あいちスーパーイングリッシュハブスクール事業
 - ・英語教育の拠点校を県内 12 地区に設置 (H25～)
- イングリッシュキャンプ in あいち
 - ・小 (6 年生) 中高の児童・生徒を対象にオールイングリッシュによる共同生活
- 高校生海外チャレンジ促進事業
 - ・生徒自身が企画した短期の語学留学、環境調査活動、多様性調査等
- 専門高校生海外インターンシッププロジェクト
 - ・専門高校生が東南アジアで 5 日間の海外インターンシップを実施 (H27.8)
 - ・工業科 (シンガポール)、商業科 (マレーシア) とともに生徒 4 人
- 地域英語力強化事業 (友好提携先であるビクトリア州と連携)
 - ・日豪教員交換 (派遣・受入 各 6 人)、英語教員スキルアップ事業 (派遣 6 人)
- 愛知のものづくりを支える留学生受入
 - ・アジア諸国出身の技術系を中心とした留学生を受入、本県企業への就職を促進
- 留学生地域定着促進
 - ・留学生インターンシップ、留学生向け企業見学ツアー

【産業グローバル戦略】

- 海外産業情報センター (上海、バンコク) の運営
 - ・本県からの海外進出企業支援、本県への対日投資促進、外国人観光客誘致など
 - ※ バンコクは、H26.4 に新設
- サポートデスク (ハノイ、南京) の運営と新設
 - ・本県企業の進出支援拠点として、相談対応、進出企業間の連携支援など
 - ・インド (ニューデリー) に新設 (H28.1、インド政府商工省ジャパンプラス内)
- ジェトロとの連携
 - ・「包括的業務協力に関する覚書」の締結 (H26.2)
- あいち国際ビジネス支援センターの開設・運営
 - ・県内中小企業の海外展開を支援するワンストップサービス拠点として H26.2 に開設
 - ・同フロアに移転開設したジェトロ名古屋と相互に連携協力し、県内企業を支援

○国際経済交流の推進

- ・タイ工業省と「経済連携に関する覚書」を締結（H26.9）
- ・愛知県・タイ王国ものづくりビジネスセミナー&商談会の開催（H28.1）
- ・日韓国交正常化 50 周年記念 愛知(日本)・韓国経済交流会議の開催(H27.7)
- ・インド経済交流の推進(H27.7)
- ・インドネシア経済交流の推進（H27.10）

○外資系企業の誘致

- ・I-BAC、GNI の活動（海外ミッション、招聘活動など）
- ・ジェットロへの研修生派遣（H27.4～H29.3 の 2 年間）

○あいちの農林水産物輸出拡大

- ・海外での販売促進／香港(H25.11)、バンコク(H26.9)、シンガポール(H27.10)

【魅力 AICHI 戦略】

○中部国際空港の路線拡充の推進

- ・エアポートセールス／マレーシア、ベトナム（H25.9）、中国上海（H26.5）、インドネシア、タイ（H26.9）、インドネシア（H27.10）、アメリカ（H27.11）
- ・二本目滑走路同盟会及び利用促進協議会の活動を推進

○外国人観光客の誘致

- ・愛知県訪日外客動向調査（H27.7～10）
- ・海外でのトッププロモーション／韓国・釜山（H25）、タイ・バンコク（H26）、インドネシア・ジャカルタ（H27）
- ・ムスリム旅行者受入環境整備促進／セミナー開催、パンフレット、リーフレットの作成・配付（H27）
- ・広域団体（昇龍道プロジェクト推進協議会など）を通じた海外ミッション派遣、海外旅行博への出展／中華圏、韓国、東南アジア
- ・伊勢志摩サミットを契機とした魅力発信（H27）

○国際会議等誘致推進

- ・MICEマーケティング戦略高度化事業
- ・「愛知・名古屋 MICE 推進協議会」の設置（H27.4）
- ・大規模展示場整備基本構想調査（H27）

○国際会議・イベントの開催

- ・ESD ユネスコ世界会議（H26.11）
- ・あいちトリエンナーレ 2013 開催（H25.8.10～10.27）、あいちトリエンナーレ 2016 開催準備

○全国・世界に打ち出せるスポーツ大会の招致・育成

- ・あいちスポーツコミッションの設立 (H27.4)
- ・あいちスポーツコミッションの重点的取組事項として、「ラグビーワールドカップ 2019」の開催支援、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の競技招致及び合宿誘致、「FIFA フットサルワールドカップ 2020」の招致の取組を実施。
- ・「マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知」や「アイアンマン 70.3 セントレア知多半島ジャパン」、「新城ラリー」などのスポーツ大会のさらなる育成を実施。

○外国人高度人材受入環境の整備

- ・あいち医療通訳システム (H24～)

【アジアパートナーシップ戦略】

○新たな国・地域との連携

相手国・地域	締結時期	連携の内容
広東省 (中国)	2013.11.25	相互協力
タイ<工業省>	2014. 9.10	経済連携
京畿道 (韓国)	2015.11.10	相互協力

○連携地域との交流事業

- ・友好提携 35 周年記念事業 (ビクトリア州(H27.8、10)、(江蘇省(H27.9))
- ・高校生交流事業 (バンコク都(H25.4、H26.4、H27.8、H27.10)、(広東省(H27.2))

○アジアパートナーシップ戦略事業

- ・タイ・バンコク (H26.9)、東南アジア(インドネシア、シンガポール) (H27.10)

【その他】

○本庁組織の見直し (平成 27 年度)

- ・グローバル化に対応し、国際戦略をより機動的に実践していくため、国際課を政策企画局に移管。政策調整課や企画課との連携強化により、世界から活力を取り込める地域づくりを戦略的に推進していく。
- ・産業競争力を高める政策を積極的に推進するため、次世代産業を含む産業振興や産業立地を所掌する産業力強化推進監を設置。
- ・県内観光資源の発掘・磨き上げや外国人観光客の誘客に向けた施策をより積極的に展開していくため、観光局を設置し、観光振興課と国際観光コンベンション課の2課体制とする。
- ・全国・世界に打ち出せるスポーツ大会を招致・育成し、地域活性化につなげる取り組みを推進するため、スポーツ振興課を設置。